

# 2007 年地区大会反省会まとめ

## < 来年度地区委員会 >

- 委員長 : 阿部くん (戸山 2 年)  
副委員長 : 國松さん (晴海総合 2 年)  
岡安さん (晴海総合 2 年)  
広 報 : 浅井さん (城西大城西 2 年)  
泉さん (千早 1 年)  
神山くん (暁星中 3 年)

## < 反省点 >

- ・ルール、マナーを守りましょう。
- ・他校の劇を見ましょう。(※今年は昨年度よりは改善が見られました。)
- ・講評の時は講評を受ける学校は前の方の席に座る。
- ・大会細則を読んでいけば分かるはずのことです。つまずくので、大会細則をよく読もう。
- ・ロビー (特に駒込会場) でうるさくしない。(※審査員からの苦情もありました。)
- ・ドアキープ係が必要。
- ・途中入場についてはっきりしてほしい。
- ・途中入場の規制についてきちんと決めてほしい。
- ・その日の最後の上演が終わってから講評までが短く楽屋撤退が間に合わない。
- ・時間が押した。
- ・受付がいなくなっている時があった。
- ・会場が寒かった。会場が暑かった。
- ・会場校に借りるものの申告をしてなくて当日困った。
- ・舞芸は上手の舞台には出入りしやすいが、下手は袖がないの出入りにくい。
- ・リハ時間ももっとほしい。
- ・50 分を超えたらいけないんですか? (※事前の説明を聞き、大会細則をよく読みましょう。)
- ・大道具の搬入口が小さかった、早くサイズを知りたかった。
- ・舞芸は荷物がおけない関係で当日の公演全部見る、ができにくい。(※荷物置き場を作るべく努力します。)
- ・著作権シートやバミテの色・サイズなどは早く知りたい。

- ・バミテのサイズがばらばらだった。(※事前の説明に従っていただきたい。)
- ・感想の書けるところがほしい。
- ・途中入場ゾーンがあった方がいい。

## <変更・改善点>

### 1、地区の加盟校全体に連絡が行くようにする。

- ・地区委員会になるべく加盟校全てから参加してもらおう。
- ・地区大会以外のステーションや総会についてもこまめに連絡がとれる体制でいる。

### 2、下準備について

- ・プログラム決め会議を円滑に進めるために地区委員が協力する。
- ・地区委員の中から何人かは地区大会実行委員になろう。
- ・プログラム決め会議の際に連絡したいことや配布するものを用意しておく。  
(大会規定、借りるものの申請書、著作権シート)

### 2、プログラム決め会議について

- ・大会細則はきちんと読み、守るよう呼びかけよう。
- ・地区委員が進行し、最後に地区大会実行委員会を選出する。  
(地区大会実行委員会の活動内容をちゃんと説明できるように準備)
- ・プログラム決めの時に 50 分で組む理由を説明されているので、聞き漏らさないようにしよう。  
(苦情対策、実際は 60 分まで可)
- ・借りるものの申請書はプログラム会議で配布し、下見会で提出。
- ・プログラム会議で大会実行委員を選出する。

### 3、下見会について

- ・下見会の時に大道具の搬入口のサイズも知らせる。
- ・会場校に借りる物(机や椅子)は会場下見会で提出する。  
(その後変更があった場合は会場校に公演前日までに各校で連絡)
- ・借りるものの申請書を会場校が回収する。
- ・ビラの枚数、サイズについての指定をする。(パンフの冊数とあわせる)

### 4、リハ～当日について

- ・他のイベントでも好評の、感想の紙を地区大会実行委員会で用意してはどう

か。

- ・リハタイムキーブは携帯などでなくストップウォッチを使用する。(各自持参)
- ・リハは5分前集合を厳守してほしい。
- ・会場校に借りる物が下見会での申請と変わったら前日までに会場校に申告。
- ・最初10分は途中入場を規制する。  
(もっと早く、遅くということはドアキーブ係に当日直接頼む)
- ・ビラは公演当日の朝一番に回収し、実行委員が折り込みをする。
- ・講評が始まる前に当日の学校は前のほうの席に来るよう呼びかけ。
- ・講評が終わったら反省アンケートを配布して協力を頼む。
- ・講評の終わりには大会実行委員始動で会場校にお礼の挨拶を必ずする。

#### 5、反省アンケートの内容について

- ・締切日と提出先をアンケート用紙にはっきり書いておく。
- ・記述のみでなく○、△、×や5段階での評価欄もある方が答えやすい。  
例) 楽屋、リハ、プログラム、観客数、事務など  
集計もやりやすくなるはず、前年度との比較などもしやすくなる。
- ・上記事項を踏まえて今後は地区委員会でアンケートを作りたい。